

製品名: COX2 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe21544**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG,Kappa
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質
精製	プロテイン A

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:100-1:500,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	Calculated MW:69kD;Observed MW:75kD

抗原情報

遺伝子名	PTGS2
別名	COX2
遺伝子 ID	5743.0
SwissProt ID	P35354
免疫原	ヒト COX2 の合成ペプチド

背景

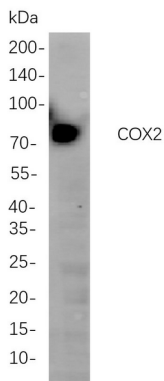
細胞局在: 細胞質。プロスタグランジンエンドペルオキシド合成酵素 (PTGS) は、シクロオキシゲナーゼとしても知られ、プロスタグランジン生合成における鍵酵素であり、ジオキシゲナーゼとペルオキシダーゼの両方の働きをする。PTGSには、恒常型 PTGS1 と

誘導型 PTGS2 の2つのアイソザイムがあり、発現制御と組織分布が異なる。この遺伝子は誘導型アイソザイムをコードしている。この遺伝子は特定の刺激因子によって制御されることから、炎症および有糸分裂促進に関与するプロスタノイド生成に関与している可能性が示唆されている。[RefSeq 提供、2009年2月]

研究分野

-

画像データ



COX2 ウサギ mAb を用いた HeLa 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。抗体の検出には HRP 標識ヤギ抗ウサギ IgG 抗体を用いた。